



# 株式会社小楠金属工業所

企業情報 業 種：製造業  
所在地：浜松市中央区篠原町  
従業員数：348名（※うち外国人材39名）  
在留資格：技術・人文知識・国際業務、永住者、定住者、  
技能実習、特定技能  
国籍・地域：ブラジル、ペルー、ベトナム、インドネシア、  
スリランカ、ネパール、バングラデシュ  
ホームページ：https://www.ogusu.co.jp/

Q 業務内容や外国人材受入れのきっかけ、これまでの経緯について教えてください。

- ・浜松市中央区篠原町に本社を置く、金属機械加工及び熱処理を行っている会社です。主に自動車や船外機、農業用機械に組み込まれる製品を手掛けています。
- ・生産増強における労働力不足に対応するため2000年代から現在においてブラジルやペルーの方、近年ではベトナムやインドネシアの方を受け入れています。
- ・昨今、日本人理系人材の採用難、エンジニアの不足が課題であったところ、静岡大学で行われる外国人材対象の説明会に参加しました。そこで出会った学生の能力はもちろん、熱意と向上心に触れ、エンジニアとしての受け入れを決めました。

Q 外国人材が活躍している状況や効果について教えてください。

- ・製造部門には勤続20年を超えるベテランも在籍しており、オペレーティングだけではなく段取りも担当してもらっています。
- ・エンジニアスタッフは新規製品の開発や社内アプリケーションの開発を担当してもらっています。彼らは向上心が高く、様々な提案やアイデアを提供してくれています。



Q 外国人材が安心・安全に働くことができる就労環境づくりについて教えてください。

- ・社内の安全教育資料や作業要領書などのマニュアル類、帳票は多言語を用意して理解しやすいように教育しています。
- ・日本人と同様の福利厚生で多くの外国人社員が本社から徒歩2分の社宅に入居しています。



Q 今後検討している取組やアピールポイントについて教えてください。

- ・工場部門、技術部門ともに定期的な外国人の受け入れを検討しています。理工系大学出身の新卒者向けインターンシップも毎年開催予定です。
- ・スポーツやイベントなどを通じて、日本人やほかの国出身の外国人社員との交流の機会を設けています。来年は創業 80 周年の式典を、外国人社員を含む全従業員でおこなう予定です。

### 【外国人材の声】

DHUNGANA NARESH (ドゥンガナ ナレス)

わたしは小楠金属に 2024 年の 10 月に入社しました。社内の IoT システムとそれに関連するアプリケーションの開発をしています。2025 年の 6 月にはネパールより妻と子供を日本へ呼んで、現在日本で一緒に暮らしています。日本の大学を卒業し、日本のエンジニアリング社会に貢献できることをとてもうれしく思います。会社での研修や自己学習を通じて知識をさらに深め、日本社会に 100% の貢献をしたいと考えています。



### 【代表者の声】



代表取締役 小楠哲治

弊社は以前より外国人材を受け入れることにより、生産課題の克服を行ってまいりました。

昨今、少子高齢化の進行が顕著になっていく中、日本人の新卒採用や社員の定着率低下といった問題に対処する必要性が増しています。

これまで日本人が行ってきた業務に対して、柔軟な発想によるダイバーシティ戦略をとる事がこれからの中小企業に必要な事だと考えています。弊社で勤めてくれている外国人たちにも機会を広げ、積極的な業務遂行を期待しています。